

「芝が生き生きしてるなあ・・・。」  
と思ったら、E-ソイル。



[E-ソイル]  
**E-soil**

杉・檜の樹皮から生まれた天然資材

杉や檜の樹皮には殺菌力があるため腐敗せず長期間繊維を保ちます。E-ソイルはその杉や檜の樹皮を特殊加工した新しい多目的環境保全型緑化資材です。地球にやさしい優れた特性を持ち、地域の環境づくりに貢献しています。



踏んでも強い、剥げない、水はけもいい。  
美しい芝広場・スポーツターフに最適。

ソイルリフレッシュ  
環境にやさしい  
エコタイプの新工法です。

[E-ソイル]  
**E-soil**

**大林式 緑化工法**

E-ソイルで雑菌を減らし、酸素、水、養分、を十分に土壤に供給することにより、植物の育成を長年にわたり促します。美しい芝広場、スポーツターフをつくるには最適です。

E-ソイルは特許取得済み

特許第3652115号、3678892号、3703214号  
第3771113号、3739206号、4097298号  
第5070534号

創造法認定企業  
人、地球にやさしい、循環型社会を目指して (株)大林環境技術研究所



踏んでも強い、剥げない、水はけもいい。  
美しい芝広場・スポーツターフに最適。

ソイルリフレッシュ  
環境にやさしい  
エコタイプの新工法です。

## E-soil 大林式 緑化工法

E-ソイルで雑菌を減らし、酸素、水、養分、を十分に土壤に供給することにより、植物の育成を長年にわたり促します。美しい芝広場、スポーツターフをつくるには最適です。

### E-ソイルとは？

日本の特産品である杉や檜の樹皮には殺菌力があるため腐敗せず長期間繊維を保ちます。E-ソイルとは杉や檜の樹皮を特殊加工し、ミネラルコンポストを配合した新しい多目的環境保全型緑化資材。樹皮の繊維が作用し軽くても飛ばず流れず、崩れません。また、従来のパーク堆肥とは異なりアオコも発生せず、河川・湖沼・大気を汚染いたしません。従来は焼却処分されていた杉・檜の樹皮を環境にやさしい価値ある資材として見直し、積極的にリサイクル活用しています。



## E-soil 大林式 緑化工法 特長

### 1 土壤が柔らかいので根が伸びやすい

気相率が高いので柔らかい土壤となり根が伸びやすくなります。

### 2 根腐れやカビが発生しにくく、脱臭作用がある

排水性がよく殺菌力があるため根腐れしにくくなります。殺菌・脱臭力により産業廃棄物場の跡地緑化が出来ます。

### 3 芝生などの緑葉期間が長い

気相率が高く、熱伝率が低いため地温の高低があまりなく休眠期間即ち冬枯れ期間が短く春は早く活動を始めます。

### 4 夏の水不足に強い

保水性があるので毛細管現象で水を吸い上げ、夏の乾燥に強くなります。

### 5 客土不要工法が可能

現況土の分析試験を行ない適切なE-ソイルの混合率等を定めて施工します。

### 6 環境にやさしい

- ①専用肥料を使用すると流失が非常に少ないため、河川・湖・沼の富栄養化を防ぎます。(肥料の利用率:グリーンエナジー専用肥料85%以上、一般化成肥料10%程度)
- ②E-ソイルは永年堆肥化せず、土壤改良期間が長く、かつアオコを抑制します。  
※パーク堆肥・ピートモスは、堆肥化すなわち腐敗することにより土壤改良能力を失い、水溶性のブドウ糖に変化してアオコの発生を招きます。

## DATA データ

### E-ソイル混合率と三相分布

混合率 三相分布	0% (山砂のみ)	10%	30%	50%
固相率	61.6	58.3	50.6	49.0
液相率	31.7	33.5	32.1	31.8
気相率	6.7	8.2	17.3	19.2
合計	100	100	100	100

### E-ソイル混合率と芝根長、根層厚の関係

混合率	0%		30%		50%	
測定値	根長	根層厚	根長	根層厚	根長	根層厚
3ヶ月後	22	12	52	31	50	29
6ヶ月後	37	20	127	62	138	67
1年後	58	37	168	98	182	110

- 芝種子は、洋芝3種類混合(ケンタッキーブルーグラス、トールフェスク、ペレニアルライグラス)
- 試験区の床土厚は200mmとして行った。

## ニーズ

学校施設等への芝生グラウンドの整備  
遊べる芝生広場  
サッカー等、各種スポーツの芝生グラウンド

## お問い合わせは



販売代理店

# バード合同会社

〒680-0941 鳥取県鳥取市湖山町北2-886-103

TEL: 0857-32-2245 E-mail: info@bird-go.co.jp

FAX: 0857-32-5577 U R L: http://www.bird-go.co.jp